

請求の範囲(WHAT IS CLAIMED IS:)

1. 文書データの符号処理方法であって、

拡張可能なテキスト形式の記述言語で記載された変換テーブルを用いて、拡張可能なテキスト形式の記述言語で記載された文書データを符号データに符号化する符号化ステップと、

前記変換テーブルを用いて、前記符号データを前記文書データとして文書処理する文書処理ステップとを有し、

前記変換テーブルは、他の変換テーブルのリンク情報を定義し、要素名と、該要素名の要素値と、該要素名に指定可能な属性名と、該属性名の属性値との項目に割り当てられた符号長及び符号と、第1の要素名に対する第2の要素名が親子関係にある論理構造を示す符号長及び符号とを定義する。

2. 請求項1の方法であって、前記文書処理ステップで用いる変換テーブルに定義されている項目は、前記符号化ステップで用いる変換テーブルに定義されている項目の部分集合の関係にある。

3. 請求項1の方法であって、前記符号化ステップは、前記文書データに、前記変換テーブルに定義されていない他の変換テーブル、要素名、要素値、属性名及び属性値が存在する場合、該要素名、要素値、属性名及び属性値を符号化しない。

4. 請求項1の方法であって、前記符号化ステップは、前記変換テーブルを用いて符号化した部分の占有データ長を該変換テーブルを指示する符号に付加し、前記項目それぞれが占有する部分の占有データ長をそれぞれの項目の符号に付加し、

前記文書処理ステップは、前記変換テーブルに定義されていない符号が、前記符号データに存在する場合、該符号を文書処理せずに、前記占有データ長を飛ばした位置の符号データから文書処理する。

5. 文書データの符号処理システムであって、

拡張可能なテキスト形式の記述言語で記載された文書データを送信するサーバと、

受信した前記文書データを、変換テーブルを用いて符号データに符号化する符号化サーバと、

受信した前記符号データを、変換テーブルを用いて文書処理する手段を有するクライアントとを有し、

前記変換テーブルは、拡張可能なテキスト形式の記述言語で記載されており、他の変換テーブルのリンク情報を定義し、要素名と、該要素名の要素値と、該要素名に指定可能な属性名と、該属性名の属性値とに割り当てられた符号長及び符号と、第1の要素名に対する第2の要素名が親子関係にある論理構造を示す符号長及び符号とを定義する。

6. 請求項5のシステムであって、前記符号化サーバで用いる変換テーブルに定義されている項目は、前記クライアントで用いる変換テーブルに定義されている項目の部分集合の関係にある。

7. 請求項5のシステムであって、前記符号化サーバは、前記文書データに、前記変換テーブルに定義されていない他の変換テーブル、要素名、要素値、属性名及び属性値が存在する場合、該要素名、要素値、属性名及び属性値を符号化しない。

8. 請求項5のシステムであって、前記符号化サーバは、前記変換テーブルを用いて符号化した部分の占有データ長を該変換テーブルを指示する符号に付加し、前記項目それぞれが占有する部分の占有データ長をそれぞれの項目の符号に付加し、

前記クライアントは、前記変換テーブルに定義されていない符号が、前記符号データに存在する場合、該符号を文書処理せずに、前記占有データ長を飛ばした位置の符号データから文書処理する。